

夏休み 水辺の事故を防ぐために

夏休みは子どもたちにとって楽しい時期ですが、水辺の事故に気を付けなければならない時期でもあります。

昨年夏期における子どもの水辺の事故の主な発生場所の1位は「河川(50%)」、2位は「海(28.6%)」となっており、行為別の事故発生の1位は、「水遊び(50%)」で、次いで「魚とり・釣り(28.6%)」となっています。水辺の事故は毎年1,400件を超え、特に夏休み期間となる7月～8月は多く発生しています。

しかしながら、水辺の活動は、自然環境への興味関心が高まり、五感を強く刺激することによるリフレッシュ効果もあるなど、高い教育効果があることも分かっています。

“危険だから”と水辺から遠ざけるのではなく、子どもたち自身が「自分の命は自分で守る」意識と技能を身につけ、様々な活動を通じて「生きる力」を伸ばしていくことも大切な経験といえます。



安全に水辺の活動を楽しむために…

- 水辺に遊びに行く前に「天気予報を確認」
- 水辺で遊ぶときは「ライフジャケットを着用」
- 水辺で遊ぶときは「一人で行かずグループで」
- 溺れている人を見つけたら「飛び込まず助けを呼ぶ」
- 水に落ちてしまったら「あわてず、浮いて助けを待つ」

各家庭でルールを決め、安全に水辺の活動を楽しむように心がけてください。

B&G

南阿蘇村白水B&G海洋センターの プールが開館します

■開館期間 7月1日(日)～8月31日(金) 午前10時～午後9時

※期間中、月曜日は休館です。

※夏休みまでは、月～金曜日は夜間(午後5時～午後9時)のみ、土・日曜日は午前10時～午後9時までの開館です。

※詳しくは、各家庭へ配布される別紙の日程表をご確認ください。
※開館期間中、「水辺の安全教室」、「プールでカヌー体験会」などの実施を予定しています。詳細は決まり次第お知らせいたします。



〈問い合わせ〉南阿蘇村教育委員会 TEL(67) 1602